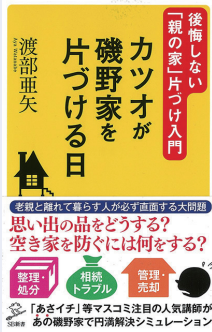




マーチィ's ROOM

マーチィに訊け!

まちづくりライブラリーからおすすめの一冊 県都市計画課で貸し出しできます!
「カツオが磯野家を片づける日：後悔しない『親の家』片づけ入門」
著：渡辺 亜矢



今号のおすすめ
ライブラリーはこちら!



あなたはもう「実家の片付け」に直面しましたか?本書は「実家の片付け」を、漫画「サザエさん」の家族を登場人物に、父・波平が亡くなり広い家に物を捨てられない母フネがただ一人となった実家を、カツオが実際に片づけに取り組み場面をシミュレーションしていきます。国民的キャラクターが亡くなったところから始まるショッキングな導入ですが、身近なキャラクターを登場させることで、大変わかりやすく実家の片付けについて描かれています。いざ実家に住まう親が亡くなった時、何から手をつけて良いかわからず、そのまま空き家になってしまうケースも少なくないと思います。思い出の品をどうするか?空き家を防ぐには?など、様々な問題を遺族の心にも寄り添いながら解決していく方法が紹介されています。誰もがいつかは直面する問題です。是非読んでみてください。

マーチィ VOICE

●ファシリテーターの紹介●

邑楽町 都市建設課 吉田 一成



吉田 一成さん



講座の様子

令和元年度の開催が惜しくも最後となった「魅力あるまちづくりネットワーク講座」に参加させていただき、群馬県産「ザ・ラスト・ファシリテーター」の一人としての矜持を胸に毎日の業務に邁進しております、邑楽町役場都市建設課の吉田(39)と申します。

ファシリテーターとは、会議や話し合いの場において参加者の意見を引き出したり、合意形成のための議論を促進する役目を担う人のことを指します。私が担当している業務の性格上、講座で習得したノウハウを発揮する機会があまり多くないことが残念でありませんが、いつ何時その役目を仰せつかって良いよう、心の準備は常に済ませているつもりです。

コロナ禍に突入し2年が経過しました。講座を通して得ることのできた人脈は、今となっては本当に得がたい財産であると感じます。大挙して遅くまで呑み歩いた桐生の夜、甘楽町随一のナイトスポット・通称「イエローハウス」での宴など、講座以外の思い出も尽きず今もなお綺羅星の如く心の中で輝いています。

最後になりますが、講師の天下先生及び研究室の皆様、県関係者の皆様、同期受講生の皆様に改めて御礼を申し上げ「マーチィ's ROOM」に寄せる言葉と致します。敬具。 ※パートナーネットワーク講座は令和元年度で終了しました。

マーチィの掲示板

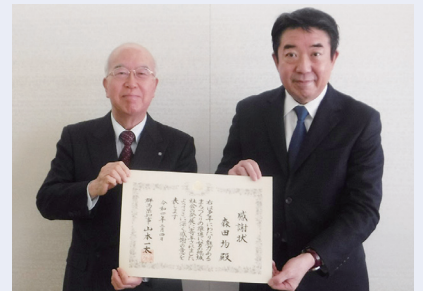
『令和3年度群馬県まちづくり功労者表彰』受賞者について ～受賞者 森田 均 殿(前橋市開発審査会会長)～

群馬県では昭和60年から、魅力あるまちづくりの推進に顕著な功績のあった民間の団体、個人及び市町村に対して、知事から感謝状をお贈りしています。

今年度の受賞者につきましては、平成13年4月1日の特例市移行に基づき設置された、前橋市開発審査会委員として設立時から参加し、平成13年12月から審査会会長として、前橋市における適正な土地利用等の推進に関して、今日に至るまでの長きに渡り、寄与・尽力された森田 均(もりた ひとし)氏が受賞されました。

森田氏は、都市計画法に規定する、開発審査会を組織する上で必要な法律分野を担当し、弁護士としての知識と経験を活かし、市街化調整区域における無秩序な市街化の防止と健全な都市の発展に努められ、当審査会を運営する責任者として、公正かつ慎重な審議をおこなってこられました。

このような尽力・功績は、前橋市の将来都市像を見据えた、魅力あるまちづくりの形成に寄与するものであることから、感謝状を贈呈いたしました。



左・森田 均氏(前橋市開発審査会会長)

